



（事業の趣旨）

・長年にわたり、あいりん地域において懸案となっているごみの不法投棄や迷惑駐輪などへの対策を実施し、地域環境を改善することで、安心して暮らすことができるまちをめざします。

令和4年度の事業内容（不法投棄ごみ対策）

- ・ごみの不法投棄等の抑制に向けた巡回・啓発 → 24時間体制での見回りなど…①
- ・「美化啓発拠点」の設置・運用 → 生活ごみの分別指導・受け入れなど…②



不法投棄ごみ対策の具体的な工程（標準例）

Step 0

地域と行政との間で、課題認識の共有や適正化に向けた機運醸成を実施（地域の理解・協力が必須）

Step 1

不法投棄の状況を調査・分析
定点観測等で排出者を特定



【活動例】

地域：防犯カメラの設置等
行政：各種調査、定点観測等

Step 2

不法投棄ごみを清掃して
きれいな状態に復旧
警告ポスター等を用いて
不法投棄を抑止



【活動例】

地域：ポスター貼付・啓発等
行政：ごみ収集・清掃等

何度も繰り返すことで少しずつ改善を促して定着

Step 3

巡回等できれいな状態を維持
万が一の不法投棄に即時対応



【活動例】

地域：日常的な啓発・監視等
行政：巡回や指導・検挙等

Step 4

悪質事案には通報も含めた
断固たる対応を実施



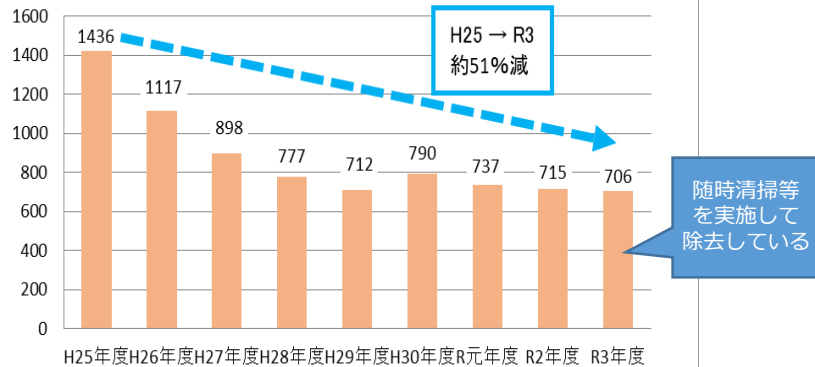


（事業の効果）

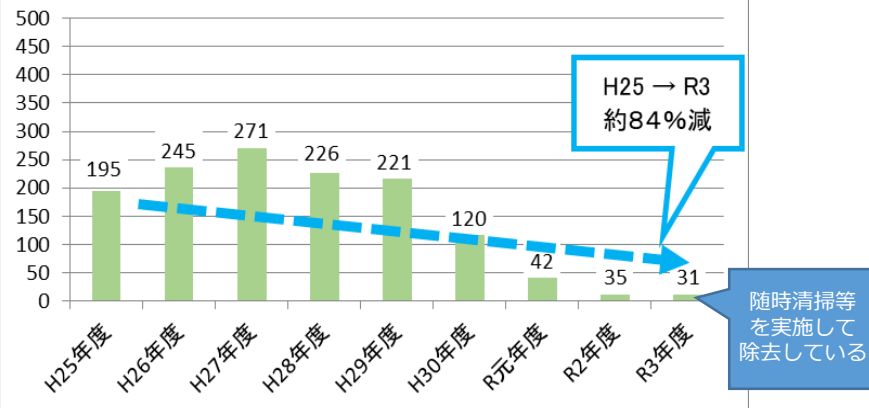
- ・事業実施以降、あいりん地域における不法投棄ごみの収集量は大幅に減少しており、未だ残る不法投棄についても随時清掃等を実施して除去しているため、まちはきれいに維持されています。
- ・西成区民を対象としたアンケートにおいても、60%以上の方があいりん地域の環境改善を評価するとともに、その多くが「ごみの不法投棄対策」を評価しています。

あいりん地域の不法投棄ごみ収集量の推移

街路



公園



令和3年度西成区民アンケートにおける評価

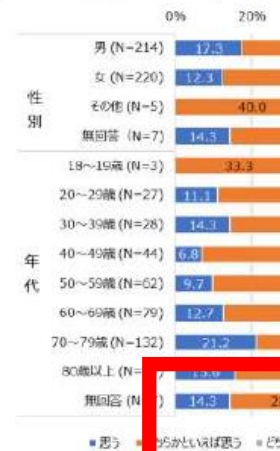
7-3. あいりん地域の環境改善状況

問20

大阪市、大阪府、大阪府警察が協働で西成特区構想に呼応して、巡回・啓発活動によるごみの不法投棄対策や迷惑駐輪対策、見守り活動などのいまみや小中一貫校周辺の通学路を中心とした安全対策、薬物依存症者等に対する支援や薬物事犯に対する取締活動等の薬物対策など、あいりん地域の環境整備の取組みを推進しています。
このような取組みにより、あなたは、あいりん地域の環境が良くなったと思いますか？

単一回答

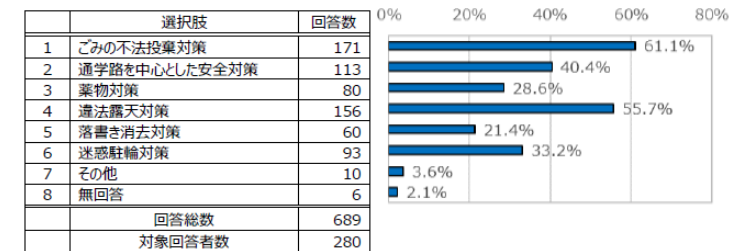
	選択肢	回答数
1	思う	65
2	どちらかといえば思う	215
3	どちらかといえば思わない	97
4	思わない	31
5	無回答	38
	合計	446



7-4. あいりん地域の環境が改善した理由

問20-1 問20に「1」「2」と答えた方におうかがいます。
どの取組みにより良くなったと思いますか？

複数回答



※対象回答者…問20で「1」「2」と答えた回答者の回答

最も多い回答が、「ごみの不法投棄対策」で171件、対象回答者の61.1%である。次いで「違法露天対策」の156件55.7%である。一方、最も少ない回答は「落書き消去対策」の60件21.4%で、二番目に少ない回答は「薬物対策」80件28.6%である。
「その他」を選択した方の記述回答には、「路上生活者が減った」、「街中のカメラの増加」、などがある。

全体で最も多いのは「どちらかといえば思う」で半数近い48.2%である。14.6%の「思う」と合わせると62.8%の方があいりん地域の環境が良くなったと思われる。

男女別では、肯定的な回答の割合は、男性68.2%、女性58.2%となっている。

年代別では「思う」「どちらかといえば思う」の割合が最も高いのは30代の75.0%、一方最も低いのは10代で33.3%である。



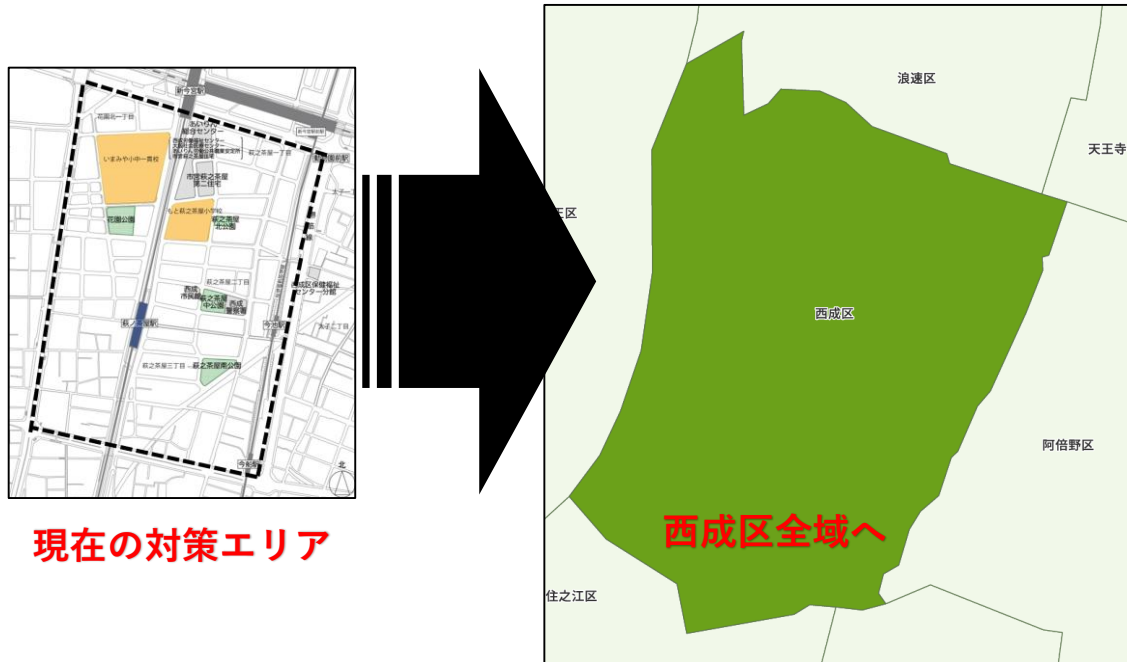
（事業のあいりん地域外への展開）

- ・あいりん地域における「ごみの不法投棄対策」が評価される一方で、西成区内において、かつてあいりん地域で見られたような「不法投棄ごみ集積地」が散見されています。
- ・あいりん地域での取組みを通じて培ったノウハウなどを活用して、これらの集積地の解消を図ることで、西成区全体の魅力向上、ひいては定住人口の増加につながるものと考えられます。

【参考】「西成特区構想有識者座談会報告書（H24.10）」より抜粋

- ・西成区、特にあいりん地域への「えこひいき」を行う理由は、この地域の貧困化や少子高齢化、人々の孤立・無縁化等の諸問題は、多かれ少なかれ大阪市の各区に共通したものであり、ある意味で、この地域が大阪市各区の未来を先取りしているからである。したがって、**この地域で問題解決が進めば、それを「成功モデル」として各区の施策に生かすことができる。**

あいりん地域から西成区全域への展開イメージ



現在の対策エリア

西成区全域へ

今後の取組みイメージ（案）

（概要）

- ・あいりん地域における不法投棄ごみ対策のノウハウやリソースを活用することで地域外における「不法投棄ごみ集積地」の解消を図っていく。
- ・具体的には、**不法投棄課題の認識共有**を前提として、**地域と行政とが協働**して、また、**行政内でも区役所、建設局、環境局、警察などが連携**して取組みを進める。

（スケジュール案）

- 8月～ 関係先と連携して、課題箇所を抽出 → その発生原因などを分析
モデル箇所を選定して対策を実施
- 10月～ 対策の効果などを検証・振り返り → 令和5年度の取組み内容の検討

実施体制（イメージ）

